

議 事 録

会議名	令和5年度第3回豊山町学校給食アレルギー対応検討委員会	
年月日	令和6年3月22日（金）	
時間	午後2時～午後3時	
出席者	委員	委員長 上原 正子（愛知みずほ短期大学） 副委員長 野崎 千佳（N.キッズファミリークリニック） 委員 松永 千鶴（新栄小学校校長） 委員 渡邊 志保（豊山小学校栄養教諭） 委員 松久 南生（豊山中学校栄養教諭） 委員 伊藤 貴範（西春日井広域事務組合消防本部） 委員 山里 晴美（保護者代表者）
	事務局職員	教育長 北川 昌宏 給食センター所長 山下 美幸 学校教育G長 山永 五香 学校教育G員 川原 美香
欠席者	委員 伊藤 和代（豊山小学校養護教諭）	
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育長挨拶 2 委員長挨拶 3 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) アレルギー対応の実施状況について (2) 意見交換 4 その他 	
議事内容		
【1 教育長挨拶】 【2 委員長挨拶】 【3 議題】 (1) アレルギー対応の実施状況について		
事務局	(資料に基づき説明)	
委員	令和5年度と令和6年度のアレルゲンの内訳表を見ると、令和5年度の小学校には山芋とりんごの記載があり、令和6年度には中学校に山芋とりんごの記載がある。対象者が進級したということか。	
委員	そう。	
委員	卵を除去した場合、不足した栄養をどこかで補足するのか。	

委員	ベースの献立の栄養価が不足しないように工夫している。卵を除くことで不足する鉄分やたんぱく質を、海藻や魚や肉で補っている。
委員長	令和6年度の除去食対象者は18名とあるが、給食センターでは何人まで対応できるのか。施設や調理員の問題があると思う。
委員	はっきりと把握していない。
委員長	給食センターとして、何人まで対応できるか把握しておいた方が良い。 途中でアレルギーが改善することもあるか。
委員	卵はある。
委員長	除去食以外でも、アレルギー面談を希望する人は多いか。
委員	アレルギーがある児童生徒を対象に面談を行っている。
委員長	学校も立ち会っているのか。
委員	立ち会っている。
委員	特に新1年生の保護者は、学校給食でどんなものが出るのかわからず不安なため、面談はありがたいと思う。
委員長	面談時間はどれくらいか。
委員	1年生は初めてなので30分くらい。在校生で対応に変更が無い人だと15分から20分くらい。
委員	除去食について。令和5年度は5月と6月に2回の提供だが、令和6年度は5月と6月で4回と倍になっている。今後除去食に力を入れていくのだと思う。卵や乳の料理がその分増えているということか。
委員	今後、除去食のメニューを充実させたいと考えている。食べられる子にもしっかり栄養を摂ってほしいという思いがあるので、卵や乳の回数を増やしつつ、除去食も充実させたいということで、除去食の回数を増やした。 今年度は、除去食の提供が始まったばかりということと、栄養教諭が2人とも変わったという状況でやってきた。来年度どうしていくかを考えた時に、除去食の子も除去食でない子も、どちらもしっかり栄養を摂れるようにしていきたいと考えている。
委員	事故があったが、うずらの卵への対応はあるか。
委員	豊山町では元々うずら卵を使っていない。

委員 長	以前あったのは、パンを固めて食べてのどに詰まらせたという事故。食べ方の問題もある。
委員	給食だよりでも、よく噛んで食べるように伝えていく。
委員 長	令和6年度は、6月に除去食を3回提供するとある。学校にも周知しているか。 除去食は、作る側だけでなく、対応をする学校側も大変なので、分かった時点で学校にも伝えたほうが良い。
委員	アレルギー面談のときに、エピペンの所持についても確認しているか。
委員	面談の際に確認している。講習も年1回行っている。
委員 長	入学後にアレルギーが重度になり、エピペンが必要になることもあるか。
委員	無いことはない。ピーナッツ等は危険度が高いため、話を聞いてエピペンを処方した方が良い場合は、急に所持することもある。
委員 長	子どもたちの安全のためにも、年1回エピペン講習があると良い。 〇〇委員は、エピペン講習で他の市町村にも行っているか。
委員	2市1町に講習に行っている。関心を持っている人が多く、講習を希望する声が増えている。大事なことだと思っ て行っている。
委員	アレルギー面談前の受診について。保育園や幼稚園の子の保護者が、園から採血するように言われたと言っていた。逆に小中学校の子は、そこまで言われていない。症状が良くなっている場合もあるため、何年かに1度は検査を勧めてもらえ ると良い。
委員 長	アレルギー面談の際に、保護者は何を一番気にしているか。
委員	新1年生の保護者は、給食がどんな形で出てくるのか、毎月のアレルギーのチェックをどうするのかを気にされている。
委員 長	その場合、1年間で使用している食材の一覧を見せて説明する のか。
委員	一覧表までは作っていないが、詳細献立表を見せながら説明 している。

委員 長	<p>可能であれば、どんな食材を使用しているのか説明できるものを備えておくと良い。保育園や幼稚園とは対応が異なるため、保護者の方は不安を感じる。分類して保護者の方に見せてもらおうと良いと思う。</p>
(2) 意見交換	
事 務 局	<p>先日、教育委員会事務局に対して食物アレルギー対応についての意見があった。</p> <p>お子さんに大豆と卵アレルギーがあり、味噌に対してもアレルギーがある保護者の方。小学校に入学するのは3年後だが、小中学校のアレルギー対応について相談したいということで来庁された。</p> <p>その際、学校給食を提供してほしい、ということと、乳や卵以外の除去食を提供してほしい、卵焼きの代わりに他のおかずを提供するといった代替食を増やしてほしい、ということ要望され、食物アレルギー対応について、町として今後、具体的にどのように考えているのか、ということを探ねられた。</p> <p>学校給食を提供してほしい、という点については、学校給食においては安全性が最優先で、原因食品が多岐にわたる場合や、微量でもアナフィラキシー症状を引き起こすなど、学校給食の対応が困難と考えられる場合は、弁当の持参をお願いすることになることを伝え、大豆アレルギーがあり、味噌でも症状が出る場合は、微量でもアレルギー症状を発症する危険があるため、原則給食を提供せず、弁当の持参をお願いすることになることを説明した。</p> <p>小学校入学前に症状が改善し、味噌を食べても症状が無くなれば、大豆と卵が含まれる給食のみを無配膳対応とすることができると考えられるため、主治医と相談してほしいと説明し、納得してもらった。</p> <p>町として、今後の食物アレルギー対応については、今後とも改善が必要であると考えているが、まずは既存の卵と乳の除去食の回数を増やしたり、除去食の献立を増やすといった内容の充実を図る方向でいることを説明した。</p> <p>除去食の対象品目を増やす場合、安全性の確保や献立の工夫等、様々な課題があるため、給食センターだけでなく、学</p>

	<p>校の受入れ体制も含めて万全の準備を整える必要があり、慎重に進めなければならないこと。現時点で、乳や卵以外の除去食や、飲用豆乳以外の代替食を提供する具体的な予定はないことを伝えた。</p> <p>今後、豊山町としての食物アレルギー対応について検討する場合は、アレルギー対応検討委員会で協議の上進めていくことになるかと思うので紹介させてもらった。</p>
委員	卵と乳以外の除去食を提供する予定はあるのか。
委員	豊山町としてどうしていくかは、検討委員会でも協議していきたいと思っている。
委員長	無配膳対応は、月にどれくらいあるか。
委員	卵は月に1回くらい。飲用牛乳以外の乳製品も月に1回くらい。
委員長	これから3年間あるため、少しでも改善すると良い。
事務局	入学する際のアレルギー面談で、対応を決めていくことになると思う。
委員長	<p>まずは除去食を何年間か行う。能力的に給食センターとして適切に対応できるのであれば、代替食について考えられなくもないが、代替食は次の段階。現状は、そのままの対応でやっていくのが良いと思う。</p> <p>他の市町村でアレルギーについての事故があった場合、給食センターに情報が入るのか。</p>
委員	教育委員会に入ってくると思う。
委員長	そういった情報が入ってきた場合、教育委員会と給食センターで共有し、分析すると良い。
【4 その他】	
	特になし

令和5年度第3回豊山町学校給食アレルギー対応検討委員会次第

日時：令和6年3月22日（金）

午後2時から

場所：豊山町役場3階 会議室3・4

1 教育長挨拶

2 委員長挨拶

3 議 題

(1) アレルギー対応の実施状況について

(2) 意見交換

4 その他

アレルギー対応の実施状況について

1 令和5年度アレルギー対応者数及び除去食提供者数

(1) アレルギー対応者数

	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
対応者数	15	5	7	6	33

※うち、完全弁当対応者数：2名

※アレルギーの内訳は別紙参照

(2) 除去食提供者数

	除去食提供者数				
	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
卵のみ	4	2	3	1	10
乳のみ	3	0	1	0	4
卵と乳（両方）	0	0	1	1	2
合計	7	2	5	2	16

2 令和6年度アレルギー面談実施者数及び除去食希望者数

(1) アレルギー面談実施予定日

4月4日（木）から4月30日（火）まで

(2) 面談実施予定者数

	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
実施予定者数	19	3	11	10	43
（うち新1年生）※	（4）	（0）	（7）	（5）	（16）

※うち、生卵のみ3名

※アレルギーの内訳は別紙参照

(3) 除去食希望者数

	除去食提供者数				
	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
卵のみ	4	0	3	2	9
乳のみ	4	0	1	1	6
卵と乳（両方）	1	0	0	2	3
合計	9	0	4	5	18

3 令和5年度アレルギー除去食実施状況

	実施日	献立名	卵	乳	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
1	5/23	かきたま汁	○		4	2	4	2	12
2	6/16	チーズ入りポタージュ		○	3	0	2	1	6
3	7/12	かきたま汁	○		4	2	4	2	12
4	9/27	高野豆腐の卵とじ	○		4	2	4	2	12
5	10/26	親子煮	○		4	2	4	2	12
6	11/10	チーズサラダ		○	3	0	2	1	6
7	11/29	かきたま汁	○		4	2	4	2	12
8	1/17	茶碗蒸し風スープ	○		4	2	4	2	12
9	2/13	生揚げの卵とじ	○		4	2	4	2	12
10	2/21	マカロニチーズサラダ		○	3	0	2	0	5
11	3/14	親子煮	○		4	2	4	2	12

合計 113食 (うち卵：96食、乳：17食)

4 令和6年度アレルギー除去食実施予定

(1) 実施日及び実施内容

令和6年5月22日(水)

当日の献立名：かきたま汁

対象アレルギー：卵

除去方法：卵を入れる前に取り分けて、アレルギー室で仕上げとして味を調べ、ポットに入れる。

令和6年6月17日(月)

当日の献立名：チーズサラダ

対象アレルギー：乳

除去方法：チーズを入れる前に取り分けて、アレルギー室で仕上げとして味を調べ、ポットに入れる。

令和6年6月20日(木)

当日の献立名：にらたまスープ

対象アレルギー：卵

除去方法：卵を入れる前に取り分けて、アレルギー室で仕上げとして味を調べ、ポットに入れる。

令和6年6月27日（木）

当日の献立名：生揚げの卵とじ

対象アレルゲン：卵

除去方法：卵を入れる前に取り分けて、アレルギー室で仕上げとして味を調べ、ポットに入れる。

(2) 今後の予定

- ・現在の除去食のメニューを充実させ、提供回数を増やす。